

電力広域的運営推進機関 第300回理事会議事録

- 1 開催日時 2021年(令和3年)6月9日10時00分～10時50分
- 2 開催場所 豊洲事務所(江東区豊洲6-2-15)理事会室(ウェブ会議)
- 3 理事長・理事総数及び定足 総数5名、定足数3名
- 4 出席した理事長・理事数 5名
(出席) 大山理事長、都築理事、進士理事、寺島理事、内藤理事
(欠席)
(監事出席) 高木監事、千葉監事
- 5 議題

決議事項

- 第1号議案 O Aパソコンの購入の契約締結について
- 第2号議案 需給ひっ迫対応を受けた業務マニュアルの策定について
- 第3号議案 権限表の変更について

報告事項

- (1) システム関係業務委託の契約状況報告
- (2) システムアクセス業務の実施に関する規程に基づく報告
- (3) 運用部インタビューの結果報告について

6 議事の経過および結果

定刻に至り、定款に基づき大山理事長が議長となり、定足数の充足を確認した後、本会議の成立を宣した。続いて、議案の審議に入った。

決議事項

- 第1号議案 O Aパソコンの購入の契約締結について

都築理事から、第293回理事会第2号議案にて議決され、2021年4月28日に公告した一般競争入札「O Aパソコンの購入」に関して、落札者である扶桑電通株式会社と契約を締結したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

- 第2号議案 需給ひっ迫対応を受けた業務マニュアルの策定について

内藤理事から、2020年度冬季の需給ひっ迫対応においては、その実施判断から大臣報告までの一連の業務プロセスにおいて未整備な部分があった。その経験を踏まえ、第291回理事会で報告事項として示された方向性に従い、業務リスク軽減に資するものとして、各一般送配電事業者に対し実施する需給ひっ迫融通指示、電源I'

の広域調達発動要請およびマージン使用に関する業務マニュアルを策定したいとの提案があった。

都築理事より、業務フローの作成および実効性確認をいただき感謝申し上げますが、実務に関わる全ての人に浸透することが重要である。また、本機関の特性（人事異動面、業務応援面）を踏まえ、滞りなく業務遂行できる環境作りは非常に重要であり、各部においても本内容をきっかけに課題認識をいただく等、よろしく願いたいとの発言があった。

議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第3号議案 権限表の変更について

都築理事から、第2号議案に関連して、事務局の職制及び権限に関する規程第3条の規定に基づき定める権限表について、別紙のとおり変更したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

報告事項

(1) システム関係業務委託の契約状況報告

事務局から、第235回理事会第5号議案の議決に基づき、事務局が行った広域機関システムの個別改良作業の発注・契約締結案件1件についての実績報告があった。

(2) システムアクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

寺島理事から、2021年5月31日から同年6月4日までの間に、システムアクセス業務の実施に関する規程に基づき、システムアクセス室長が回答を行った事前相談1件と接続検討の要否確認1件についての実績報告があった。

(3) 運用部インタビューの結果報告について

事務局から、2021年4月に発生した需給調整市場（三次調整力②）において市場分断となる影響を与えた広域機関システムの問題とその対応について、明らかになった直接的な要因の他に、本機関としての組織的・構造的な問題の洗い出しとその改善に向けて、運用部を主な対象者として、客観的な第三者によりインタビューを実施したため、その内容が報告された。

以上をもって議案の審議等を終了したので、10時50分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長、理事及び監事は記名押印する。

2021年6月18日

理事長 大山 力

理事 都築 直史

理事 進士 譽夫

理事 寺島 一希

理事 内藤 淳一

監事 高木 佳子

監事 千葉 彰